



町民のみなさまへ

先の町長選挙におきまして、町民の皆さんをはじめ、各方面からの温かいご支援とご厚情を賜り、無投票という形で引き続き2期目の町政を担わせていただくことになりました。

私は、この4年間を「みんなの笑顔と故郷の未来 咲かせます新時代」を町政運営の基本理念として掲げさせて頂きました。

人口減少や少子高齢化への対策、まちの将来を見据えた農業、商工業の振興、JR札沼線廃線後のまちづくり、森林資源の利活用、町の魅力発信、自然の猛威に対する備えといった課題解決に向け、1期4年間のまちづくりプロジェクト（種）を、さらに前進させ、成果という花が咲く2期目となるよう、次の6つの政策の柱で取り組んでまいります。

- 1つ目として、生活環境の充実に努め、誰もが住みたい、住み続けたい「住み良いまち」
- 2つ目として、明るく元気で充実した生活が送れる「健やかなまち」
- 3つ目として、将来を見据えた農業、商工業を創出し、元気溢れる「豊かなまち」
- 4つ目として、防災力を高め、安全で穏やかに暮らすことができる「安心なまち」
- 5つ目として、生涯にわたり探求心をもって学び続ける「学びのまち」
- 6つ目として、より一層情報を共有し、町民皆さんと「共に歩むまち」

本町由来の方々と期待を胸に定住された方々が、心を寄せ合い協働することで、新しい文化やコミュニティーが生まれることを期待するとともに、「令和」となった新たな時代を進むにあたり、先達の方々の開拓の努力に感謝し、時代に即応した持続可能なまちを目指し、力戦奮闘、町政運営に取り組んでまいりますので、皆さんより一層のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いします。

今年度の役場の仕事やお金の使い道について、できるだけわかりやすくお伝えする、「まちづくり読本」令和元年度版を発刊させていただきましたので、ぜひご覧いただき、ご意見をお寄せください。

令和元年7月

新十津川町長 熊田 義信